

令和7年度総会議事録

日時 令和7年11月21日(金) 13:30~14:00

三重県総合文化センター

議長 村田博昭会長、口分田政夫理事長

書記 曾根翠理事兼庶務幹事

議 題

1. 報告事項

1) 会務報告

- ①ウェブサイトリニューアルのため、ロゴマークを作成する必要が出たため、理事会で作成した。
 - ②日本小児神経学会、日本小児在宅医学会などの関連学会から数件依頼があり、すべて受諾した。
 - ③学会誌掲載論文内容の転載許可を求める依頼が数件あり、国外 NPO 法人からの転載依頼や英文書籍への転載依頼もあった。理事会にかけつつすべて受諾した。公益性の高い案件は無料で転載を許可した。
 - ④コネクタ問題検討WGが作成してウェブサイトに掲載した、新規格・旧規格製品の賢い使い分けマニュアルの転載許諾申請が複数あり、すべて受諾した。
- 2) 令和6年度事業報告、委員会・部会報告：学会誌第49巻1・2・3号を発行し、第49回学術集会を開催した。学術集会は1500名以上の参加があり、事後アンケートでも93%の参加者から良かった・大変良かったという感想をいただいた。寄付金や研究費をいただき、赤字を出さずに運営できた。それ以外では、会員管理システムを導入し、ウェブサイトをリニューアルした。委員会活動は各委員長を中心に活動した。詳細は学会ウェブサイト会員専用ページの新着情報に挙げられている議事録を参照していただきたい。
- 3) 会員動向：令和6年度末の会員数は個人会員2256名、団体会員54団体で、総数2310会員、前年度末より166会員増加した。
- 4) 令和6年度収支決算報告及び監査報告：収入では、会費収入が予算より少なく、会誌売り上げ代と掲載原稿頁超過料、利息が予算より多かった。別刷り作成の希望はなく収入は0円であった。木実谷哲史第47回学術集会会長より48,216円、杉洋子様より6,000円の寄付金をいただいた。委員会返金は、令和5年度に先渡し金として編集委員会と新規コネクタWGに渡していたお金の余剰金を一旦戻してもらった。全体的には388,420円予算より少なかった。支出で予算を上回ったのは会誌印刷・製本・発送費とj-stage掲載経費であった。その他の支出は全て予算内で収まり、学術集会運営予備金の支出がなかったので、予算より310,598円予算より低い支出額となった。単年度収支差引は、収入16,107,464円、支出16,790,402円で、予算より多い682,938円の赤字となり、繰越金は6,227,613円に減少した。
- 5) 令和7年度事業計画：例年通り第50回学術集会を開催し、学会誌第50巻1, 2, 3号を発行し、理事・評議員会・総会を開催する。委員会活動も実施する。本年度は50周年にあたり、記念事業として、学会ウェブサイト上に記念ページを作成・公開した。また、学術集会で記念講演とシンポジウムを開催し、これを記念ページで配信する。さらに、歴史的な資料をアーカイブとして学会ホームページに保存する予定である。
- 6) 令和7年度予算案と令和8年度年会費見直し：収入では、令和7年度も会費収入として16,000,000円を見込み、その他の収入は令和6年度実績を元に計上した。支出では、会誌の印刷・製本・発送費の

うち発送費の減額を図った。委員会費は活動の活発化に伴う支出増を見込んだ。ホームページ運用経費は50周年記念ページの構築費に77万円を計上し、一斉メールも送付回数増加を見込んだ。その他の支出は令和6年度実績を元に計上した。以上より、収入は16,786,000円、支出は18,410,500円となり、単年度収支差引として1,624,500円赤字予算となった。令和6年度時点では、令和7年度黒字化を見込んだが、令和7年度も赤字予算となった。ウェブサイト構築費の確保は恒久的になると予想される。令和6年度会費増額時見込んだ事務局員の人件費増額は達成されておらず、サービス残業も出ている状況である。一方で、年会費値上げは会員に負担を強いることになるため、理事・評議員会では、令和8年度に医師・歯科医師会員は10,000円、それ以外は現状通り8,000円という職種別年会費を設定することを決定した。オンライン決済の場合は医師・歯科医師10,500円、それ以外は現状通り8,400円となる。

- 7) 役員人事、新役員、名誉会員紹介：石原あゆみ氏、垂髪あかり氏、岸本光夫氏、久保田雅也氏、郷間英世氏、田村和宏氏、丸山幸一氏、虫明千恵子氏の8名が新評議員となった。また、口分田理事長の指名により江添隆範評議員が新庶務担当理事に就任し、今後曾根翠理事と2人体制で業務を行う。熊谷公明元評議員は名誉会員として理事・評議員会で承認された。
- 8) 第51回(令和8年度)学術集会準備状況：令和8年10月17日(土)、18日(日)に、松山市総合コミュニティセンターで開催される。演題募集を4月に開始するので注意してほしい。
- 9) 第52回(令和9年度)学術集会会長準備状況：令和9年11月5日(金)、6日(土)に、仙台国際センターで開催予定。

2. 承認事項：なし